

6月16日：押し目買いが集まりベトナム株は上昇

ホーチミン取引所のVN指数は2.84%高の856.13ポイントで取引を終えた。

月曜日には3.6%ほど値下がりをしていました。

出来高は4億1240万株で売買代金にして5.6兆ドンほどであった。

307銘柄の上昇に対して94銘柄のみが下落した。

VN30指数も2.58%高の798.82ポイントで取引を終えた。

30銘柄の内の26銘柄が上昇した。

直近の下落は投資家を優良大型株を中心に買いに向かわせた。主な上昇銘柄は、ビンホームズ (VHM) (+7%)、ビンググループ (VIC) (+4.9%)、ビナミルク (VNM) (+4%)、ベトコムバンク (VCB) (+2.1%)、BIDV銀行 (BID) (+2%)、ベティンバンク (CTG) (+4.3%)、ホアファットグループ (HPG) (+3.1%)、ペトロベトナムガス (GAS) (+1.4%)、テクコムバンク (TCB) (+2.5%)などであった。

証券セクターが牽引、SSI証券 (SSI) は5.2%高、サイゴンハノイ証券 (SHS) が5.2%高、ホーチミン市証券は4.5%高、VNダイレクト証券は7%高、ベトキャピタル証券 (VCI) も3.5%高となった。

セクター別では25セクターの内の23セクターが上昇した。銀行、保険、証券、不動産、エネルギー、小売、卸売り、IT、農業、ヘルスケア、ゴム、飲食料品、水産加工、運輸、建設などが上昇。

それらのセクター指数は1.1-4.8%高となった。

ハノイ取引所のHNX指数は1.46%高の115.49ポイントで取引を終えた。

出来高は6250万株で売買代金にして5993億ドンであった。

外国人投資家はホーチミン取引所では599億ドンの買い越しだった。ハノイでは59億ドンの売り越しだった。



BIDV 証券は、ファンダメンタルズの良くて下落した銘柄を中心にポートフォリオを組み立てるべきだとアドバイスをした。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。